

# 堺東



事務局  
〒590 堺市戎之町西1丁1番23号(堺商工会議所3F)  
電話(0722)23-0567

例会日  
毎月第2・第4水曜日午後6時15分～7時30分

例会場  
堺商工会議所5階大ホール 電話(0722)38-5581(代)

結成日  
1972年8月26日

結成順位  
302・No1707 W A地区No112

スポンサークラブ  
堺登美丘ライオンズクラブ

チャーターナイト  
1972年12月9日

会員数  
67名

13号 1983.7～1984.6

堺東ライオンズクラブ誌

OFFICE  
1-3-3 EBISUNO CHO  
NISHI SAKAI-SHI  
OSAKA JAPAN

# SAKAI RYOTO

TEL  
0722-38-3125  
☎ 590



## 目 次

1983年7月~1984年6月 役員及び委員会構成	1	
私の終生忘れ得ぬ一年を回顧して	会長 L.辻野 建市	2
ライオンプレーホールアウトして	幹事 L.中村 宗三	3
ご協力に感謝して	会計 L.三原 宏己	4
この一年をふり返って	T. T. L.土井 忠夫	5
ライオンテーマ	L.米沢 康夫	6
響の悪い太鼓	L.神谷 順	7
弔 辞	会長 L.辻野 建市	8
例会並に主な行事報告		9
アクティビティ		10
アクティビティと思い出		11~13
新入会員紹介		14~15
テールツイスター活躍のあと		16
あとがき		17



## 役員・委員長・委員一覧表

### 1983年7月~1984年6月 役 員

会 長	L.辻野 建市	ライオンテーマ	L.古川 高治
前 会 長	L.辰己 武平	一 年 理 事	L.得津 正瀬
第 一 副 会 長	L.神谷 順	一 年 理 事	L.梅田 進
第 二 副 会 長	L.阪口 利昭	一 年 理 事 (副テールツイスター)	L.石川 尹
第 三 副 会 長	L.佃 敏夫	二 年 理 事	L.大門 徹
幹 事	L.中村 宗三	二 年 理 事 (副テーマ)	L.米沢 康夫
会 計	L.三原 宏己	二 年 理 事 (副幹事)	L.野村 清三郎
テールツイスター	L.土井 忠夫		

### 1983年7月~1984年6月 委員会構成

(◎印は委員長 ○は副委員長)

第 一 副 会 長  L. 神 谷  順	出席委員会 ◎L.野里 ○L.大山 L.空田
	指導力開発・会員委員会 ◎L.藤井(太) ○L.藤井(勉) L.野村 L.福田 L.米沢
	財務委員会 ◎L.宮田 ○L.成広 L.西村 L.浅香 L.知賢
	計画委員会 ◎L.大門 ○L.武田 L.河原 L.能崎 L.得津
第 二 副 会 長  L. 阪 口 利 昭	情報, PR, 会報, 編集者委員会 ◎L.三好 ○L.柴谷 L.石川 L.梅田 L.中村(幸)
	接待委員会 ◎L.大前 ○L.香川 L.金沢 L.釜中
	大会委員会 ◎L.津田 ○L.志摩 L.今井 L.西条
	会則および付則委員会 ◎L.篠田 ○L.吉井 L.武川 L.高橋
第 三 副 会 長  L. 佃 敏 夫	社会福祉, レクリエーション, 環境保全委員会 ◎L.東瀬 ○L.村田 L.中尾(啓) L.角谷
	市民, 教育レオ委員会 ◎L.中谷 ○L.森井 L.辻野(功) L.中尾(健) L.中村(芳)
	視力保護, 盲人福祉, 保健, 聴力保護, 言語障害者福祉, 献血委員会 ◎L.藤原 ○L.大津 L.江辺 L.西川
	YE委員会 ◎L.中辻 ○L.川井 L.太田 L.森村



## 私の終生忘れ得ぬ一年を回顧して

会長 L. 辻野 建市

昨年3月堺陵東L.C.の会長指名を受け、以来一年有余、この6月30日をもって無事任期を終了させて頂きました。その間幹事のL.中村余三を始め各副会長、理事の皆様には至らぬ私をお助け戴き大変な御協力と御苦勞をおかけ致しました。又メンバーの皆様には身に余る友情と寛容の精神で御支援頂き本当に有難うございました。心から厚く御礼申し上げます。

さて、この一年を回顧してみますと私の人生で終生忘れ得ぬ貴重な一年でありました。昨年は堺陵東L.C.もクラブ結成以来11年目を迎えましたが、私はこの一年は次の20周年へ向っての初年度であるという観点から大変重要な年度であると思ひ、クラブ運営の重点目標を次の通りと致しました。

先ず理念としては、クラブ結成当時の初心に帰り、メンバー相互間の友愛と親睦を図り、10年の伝統を重んじながら、清新潑刺としたクラブ運営を目指し、重点目標としては、

- 1、良質の新入会員の増強を図り、クラブの活性化に努める。
- 1、クラブ運営と行事に新風を吹き込む責に、姉妹提携クラブ或は親子クラブとの合同例会或は合同アクティビティを計画する、又、家族例会も何か意義のある楽しい企画をする。以上の事項を最重点目標に掲げ、関係委員会及びメンバーの皆様には御協力をお願い致しました所、皆様の積極的な御支援、御協力によりまして新入会員の増強は9名を数え、クラブの活性化と若返りに大いに貢献できたのではないかと思います。次に忘れる事の出来ないのは、秋も深まる11月23・24の両日、嬉野温泉和多屋別荘で行われた姉妹提携波佐見L.C.との第一回合同例会です。この例会にはライオン、ネスの合計51名が参加し、波佐見L.C.の大変な歓迎を受け、友愛と親善の実のある例会となり大成功でした。改めて波佐見L.C.の皆様には厚く御礼を申し上げます。

次に、2月22日堺南L.C.との実に6年振り4回目の合同例会を天兆閣で行いましたが、宇野正美先生の「激動の中東情勢」等講演も素晴しく、そのあとの懇親会も時のたつのを忘れる程の盛会で、本当に意義深い例会となりました。

次に、4月1日に行われた335B地区の第30回年次大会はガバナーL.梅井が堺クラブ所属であり、堺クラブがホストでしたが、私達もコーホストクラブとして記念品委員会（委員長L.大前）、代議員委員会（委員長L.中辻）を担当し、各委員の活躍により無事大役を果す事が出来、本当に有難うございました。又、当日は私達堺陵東L.C.は梅井ガバナーよりクラブアワードとしては最高の表彰である「グッドスタンディング賞」を受賞するという思いもかけない栄誉を先けました。これもひとえにメンバー全員の御協力の賜であり、深く感謝致します。

なお、奉仕事業につきましては、ガバナー方針に従い第3副会長のL.佃及び担当各委員長の御努力により大阪府立堺聾学校及び堺市立八田荘老人ホームを中心に心温まる各種の事業を行って戴き本当に有難うございました。最後に今年の1月22日、前会長のL.辰己が不慮の交通事故で急逝され、その涙もまだ乾かぬ2月8日、ライオンテマーのL.古川が病いのためこれまた急逝されるという大変悲しいアクシデントが続きました。両ライオンはクラブの中心的メンバーであり、クラブの今後の発展のためにも欠く事出来ないメンバーでしたのに、誠に残念でありました。

私達は5月の家族例会に高野山に詣で、弘法大師御入定1150年祭に御参詣すると共に、クラブ創立以来、亡くなられたL.北村、L.池、L.小路口、L.辰己、L.古川の御霊に花を捧げ心からのご冥福をお祈り致しました。合掌。この1年間、メンバー皆様の御支援、御協力本当に有難うございました。今後も変らぬ御友情お願い致します。



## ライオンプレーホールアウトして

幹事 L. 中村 宗三

幹事役は始めてするゴルフと同じく、一番ティグラウンドに立った時のあの不安な気持、ゴルフではキャディーさんが色々アドバイスをして頂だけるが、六月末での事務局員の退職、七月の私にはセルフプレーと同じく、一人でプレーをして行く事になり、OBが出ないかと本当に不安な毎日でした。キャビネットに提出する書類でチョロ。又、メンバー各位に出す案内では右に左に、期日間近に届いた様で又々御迷惑プレー。しかし八月始め2番ティーグラウンドで良きキャディーさん（岡本事務局員）が駆け付けてくれた時の嬉しかった事。キャディーさんも初めてのグラウンドで、二人でのプレーでスタートして行きました。

2番ホールは家族会、3番ホールでは「敬老を祝う」例会、4番ホールで新人メンバーとの楽しいプレーの始まり、5番ティーでは皆様の安全を願っての安全講習会のホールでした。6番ホールは難問中の難ホールで、九州での姉妹クラブ波佐見ライオンズクラブとの初めての合同例会は陵東ライオンズクラブとしての名物になった事と思います。7番ホールは冬となり、皆でクリスマスミニコンサートでメンバーのみの楽しい例会。8番ホールは67名全員での新賀会で、プレービンゴゲーム・歌謡ショー等、家族との楽しい変化に富んだホールでした。9番ホールでは南ライオンズクラブとの合同例会では評論家「宇野正美氏」による「激動の中東からの最新情報」実のある本当に楽しいホールでした。そしてハーフ終了後、訃報が舞い込み、二名のアクティブなメンバーの死去の為沈んだ気持での毎日でした。その後、供養例会を行い、比三浦道明僧の説法、又高野山への家族例会を行ないお二人の冥福をお祈り致しました。最後の仕上げホールでは、第30回年次大会においてグッドスタンディング賞の授賞、これは『堺陵東ライオンズクラブ』12年間の初めての授賞を全メンバー一同にして喜んでいただいた事と思います。これも皆様の暖かい友愛の賜物と深く感謝致します。

辻野丸が無事航海を終えた事をメンバー各位にお礼を申し上げ、幹事としてのライオンプレーを終らせて頂きます。



## ご協力に感謝して

会 計 L. 三 原 宏 己

昨年春、指名委員会より会計におおせつかり、この様な大役をと思いながらも、お引受けさせていただく事となりました。

この一年を振り返ってみますと、幹事をさせていただいた経験とは又、ちがった意味での難しさというものを痛感いたしました。

厳しい財政のもとでの予算作成、メンバー各位には多々ご不満・ご不便をおかけした事とは存じますが、にもかかわりませず、温かいご理解・ご協力を賜わりまして、無事一年を終らせていただきました。心より感謝いたしております。

今後はクラブ員として、この経験を生かし、次期会計の方へのよりよい橋渡しとなりますと共に、皆様方からもより一層のご支援を賜わります様、お願い申し上げましてお礼のことばとさせていただきます。



## 「この一年をふり返って」

T. T. L. 土 井 忠 夫

私が、当『堺陵東ライオンズクラブ』へ入会させて戴きましたのが、1981年11月25日（第221回）で、スポンサーであるL藤井勉から教えられた通り「例会は絶対に休まない」と云う事を先ず第一に考え、自分ながらに努力したつもりでした。

しかし、LCの一員として、経験も少ない私にとって当時指名委員長のL大前清から、「TTをやって欲しい」と電話を頂戴した時た実際のところ、ジョークだろうと思っていました。スポンサーのL藤井勉にも相談した所「君は、まじめだからだろう……私も君をスポンサーして鼻が高いよ。何事も経験、何事も勉強と思って受けて見たら……」との事、大変な事になった。気が重い毎日が続いたが、いよいよ辻野丸の出航と云う事になりここまで来たら全力投球以外何もない、色々準備をして例会に出席しました。しかし、時間延長ETCが多く殆んど私の活躍する時間がなかった。幸いと思う反面ガックリする事もありました。

無口な私が又、口ベタな私が何とか人前で話が出る様になった事が、私にとって最大の収益だったと思います。

これも全て、会員皆さんの御協力があったからだと思えます。本当に有難うございました。今後は一会員として皆さんと共により充実したクラブにする為に微力ながら頑張っ て行きたいと思えます。どうも皆さん有難うございました。心から感謝をこめてお礼申し上げます。

最後にL辰巳武平、L古川高治におかれましては誠に残念と思えますが、両名の分まで頑張っ て立派なLCに成長させて行きたいと思えます。



## ライオンテーマ

L. 米澤 康夫

皆様方の御指導に依り、故古川高治君とライオンテーマを御一緒させて頂きましたが、突然にも急逝され、以後約半年の月日が流れ、ふり返って見れば今更ながら責任感旺盛な彼がしのばれて淋しい思いでしたが、今回をもってライオンテーマを離れることにはくはないと思います。



## 響の悪い太鼓

L. 神谷 順

昨年3月23日、第一副会長に指名されて以来、足が地に着かないでフワフワした状態だった頃、眼が醒める様に確かに教えられた事がある。それは8月の家族納涼例会を計画する為に6月中旬信貴山へL中村幹事運転の車で行った時、出発の時間、道路の状態、信貴山到着の時間、講演、料理及び参拝等の時間的構成についてL大門(計画委員長)が手帳に克明に記録し、計画案作成の資料とされた事でした。成程、入口と出口を決めチャンとレールを敷いた上にクラブ活動が行われているんだな〜と、初めは寧ろ珍しげに次には眼が洗われた様に“ハタ”と感心致しました。

何を今更そんな事は当然とおっしゃるかも知れませんが、それ程クラブ活動の経験に乏しい私を副会長として取りたてて頂いた辻野会計には1年間かなり辛抱していただいたに違いないと申し訳なく思っています。それにも増して御迷惑をおかけしたのは第一副会関係の各委員会のメンバーさんではなかったでしょうか。辻野会長の人柄に惹かれ、その御指導のもと各委員の皆さんの熱意と御支援があったればこそ無事務めさせていただいたと、この機会に厚く御礼を申し上げます。

この1年間を振り返ってみますと、打っても打っても響の悪い太鼓では皆さんに御迷惑をかけるだけと思い、御指南役とも頼む先輩Lにあれこれと意見を聞きながら、各委員長さんの御協力により敷かれたレールの上を只々歩いていただけでしたが、役員の一員としてLC活動に身近かな生活の延長線として参加し、その渦の中に入ってゆくうちに、眼から鱗が落ちた様に何もかも明るく見えてきたのでしょうか、親しくしていただくグループも広がったし、クラブ生活の中で今迄見えなかったり感じなかったものが手の届く所迄、活動の輪が広がった様で充実した1年間であったと感謝して居ります。

この原稿を呈出するのは最終例会当日です。毎年最終例会は大晦日の年末風景に似て、メンバーそれぞれ1年の回顧と新年度への想いに駆られながら一種の解放感に包まれます。恐らく可愛い子チャンも参加して盛り上げてくれるでしょう。私も同じ様に解放感に浸れるだろうか、響の悪い太鼓をよく磨き又、磨きながらつくづく考えてみました。

何故、急にクラブ活動を身近かに感じる様になったのか、恐らくクラブライフが充実し多様化した為ではないか。今迄安住していた狭い自分の世界から飛び出してみると意外に世の中広いものだし、自分の生活の渦も拡がりそう。知らない間はともかく、知った以上はこれからは精一杯楽しいクラブ生活を送るべきだと考え出しました。若い世代の人と違い、大正生まれの私にとってこれからの1年1年が誠に貴重なものであり、クラブ活動に色々と参加して生活の輪を拡げていったらもっと充実した1年になるかも知れない。ここまで考えたら最終例会は思い切った解放感に浸れそうだと少々嬉しくなってきました。皆さんこの響の悪い太鼓を“友愛と寛容の精神”で何卒よろしくお願い致します。

(59. 6. 20記)



# 弔 辞

会 長 L. 辻 野 建 市

古川高次ライオン貴方はつい先日行なわれた私達の1月第二例会ではいつもと変らぬ元気な姿でライオンテーマのお仕事を少しユーモアをたたえながら黙々とやって戴いていましたね。

毎、例会でそのお姿に私はいつも頭の下がる想いでしたが……

そんな貴方が急に身体の具合を悪くされ、清恵会病院に入院されたと聞き、お見舞に伺った時も貴方はまだお元気でゴルフクラブからの電話で今日の役員会には是非出席してほしいと言われたか、今日のところは一寸無理だと奥様と一緒に笑いながら話しておられたのに……

それからいく日もたたない二月八日、奇しくも私達の二月第一例会で貴方の訃報をメンバーの皆様にお知らせする事になろうとは本当に思いもよらぬ事でした。

今でも何だか信ずる事が出来ません。

人生とはこんなにも無情で人の命とはこのようにはかないものなののでしょうか。今は只、断腸の想いで胸がいっぱいです。

思い起せば75年2月、貴方は大門徹ライオンのスポンスにより私達のクラブに入会されました。従来、私達は同志として親しくおつきあいを始めましたが、貴方は温かい人間味とその大きな包擁力で忽ちクラブの中心的メンバーとなり、今年度はライオンテーマーとして理事会での御活躍は勿論、毎例会を立派に盛り上げてこられました。それも最早望めないのですね。

浅学非才の私がどうにか大過なくここまでこられたのも一重に貴方の御協力の賜です。

本当に外難うございました。又、クラブのゴルフ部でも貴方は幹事として部員の親睦と結束を図り、ゴルフ部の発展に努められた事は部員が一番良く知っています。これからの益々の御活躍を皆が期待していましたが本当に残念です。このように貴方がクラブにつくされた御努力と御功績は堺陵東ライオンズ史に永久に残ることでしょう。古川ライオン貴方は今幽明境を異にされ永遠の眠りにつかれました。今後私達は貴方の生前の御遺志をうけつぎ、友愛と懇親を深め益々ウイサーブに励む事を御霊前につつしんでお誓いし最後のお別れの言葉と致します。どうかみたまよ安らかにお眠り下さい。



# 例会並に主な行事報告

例 会 日	回	摘 要
1983. 7. 13	第260回	新年度計画通り。
7. 21	第261回	
8. 10	第262回	納涼例会で信貴山玉蔵院参拝。
8. 24	第263回	会長・幹事表敬訪問。
9. 14	第264回	メンバーの父兄による敬老例会。大仙公園にて茶会等。
9. 28	第265回	YE派遣コース帰国報告、川井晶子レディーより受ける。
10. 12	第266回	ライオンメンバーの健康を願って、ドクターメンバーによる血圧測定。
10. 26	第267回	堺東警察署長・警視、熊代通男氏による交通安全講習会。
11. 9	第268回	セリ市と新人メンバーの入会式。
11. 23.24	第269回	波佐見ライオンズクラブとの合同一泊例会。
12. 14	第270回	年末助合例会で「角模移植とアイバンクについて」講演受ける。
12. 21	第271回	メンバーによるミニコンサートを聞き、クリスマス気分を味わう。
1984. 1. 11	第272回	新賀会家族例会を天兆閣で、ビンゴゲーム等、楽しい催をする。
1. 25	第273回	セリ市を例会場で行い、大きな収益を上げる。
2. 8	第274回	通常例会
2. 22	第275回	堺南LCとの合同例会。宇野正美氏による中東和平の講演を聞く。
3. 14	第276回	供養例会と題して、円満院門跡大僧正・三浦道明による〔仏事の心〕の話を聞く。
3. 28	第277回	メンバーの還暦のお祝をする。堺北警察より交通安全講習会を受ける。
4. 11	第278回	
4. 25	第279回	堺市助役による「これからの堺」について大いに話して頂く。
5. 9	第280回	家族例会を高野で行い、空海入定1150年祭とライオン碑に参る。
5. 23	第281回	健康増強例会。血圧測定とL児玉氏による男性のシンボルの楽しい話。
6. 13	第282回	株式市場の話を通常例会で聞く。
6. 27	第283回	最終打上例会。ラベルボタン交換で新旧役員交替を楽しくする。



# アクティビティ

年月日	寄付先と品名	金額
1983. 7	国際ユース実施費。	50,000
	堺大浜大魚夜市協賛金。	10,000
	堺南レオクラブ育成基金。	61,000
8	YE育成費。	40,000
	第9回堺市民オリンピック協賛金。	30,000
	第10回堺まつり協力金。	150,000
	堺市障害者スポーツ大会。	30,000
	YE派遣ユース負担金。	60,000
9	ユースホスト家庭謝礼金。	135,000
11	堺市立八田荘老人ホームへ、ビデオシステム電子編集装置一式。	911,205
12	物故ライオン慰霊拠出金。	60,000
	ライオンチャリティファンド。	69,000
1984. 1	(財)大阪アイバンク寄付金。	150,000
2	大阪府立堺聾学校にビデオ編集機一式。	1,473,000
	血液センターモニュメント贈呈負担金。	296,700
3	合同献血アクティビティ負担金	112,600



# アクティビティと思い出

合同献血  
アクティビティ



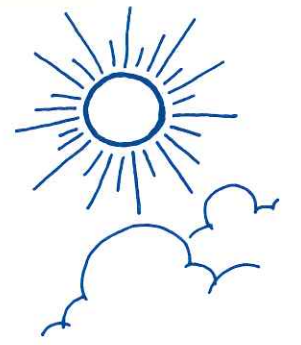
八田荘老人ホームへビデオシステム電子編集装置一式



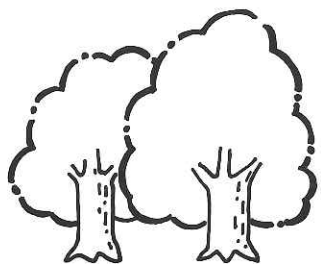
ゾーン親睦ゴルフ大会



堺まつり



堺陵東L.C. 波佐見L.C. 合同記念例会 於：波佐見







# 新入会 員 紹 介



## 新入会員に当って

L. 夏 有 民

昨年10月諸先輩の御配慮に依り新入会員として迎えて頂きありがとうございました。まだ入ったばかりで何も分りませんがこれから諸先輩の御指導の元の一つ一つ勉強していきたいと思ひます。入会しまして浅い日数ながら多彩な事柄の一つ一つに感銘しております。

私のモットーは正直に人生を過す事、今後益々会員としての自覚を持ち社会に貢献していきたいと思ひます。趣味はゴルフ・音楽鑑賞・麻雀。



## 練って鍛える

伊 野 忠 一

私は堺の地場産業である料理包丁の製造にたづさわっています。堺の料理包丁のルーツをたどるとき日本刀にいきつきます。

日本刀の鍛練法は、おおまかにいって次の通りです。皮金を折り返し鍛練する皮金は玉鋼という鉄からなっていて、鍛練は20数回繰り返すこの作業によって鋼の質を均一にし、さらに夾雑物を絞り出して純良な鋼とする、次にこの皮金で別に軽く折り返した鍛練を加えた心金を包む、そして焼入れで刀先一帯の白く見える刃文が出来る。「地鉄の美しさが鍛練によって決まる」というのは人間のことを考えても納得できるものです。人が立派になるためには、鍛練の連続だということを実感に示してくれる。わたくしは陵東LCも一つの鍛練の場としたいと思います。



## 我が家のご紹介

橋 本 博 文

妻と長男の三人暮らし。但し息子は休暇の時、僅かな日数と共に過すだけで、平常は下宿人と下宿屋のオバサンという感じ。然し週のうち半分は家内と一緒に会社へ出勤するので見張られているような半日でもある。妻も息子も良く出来た方で何の心配もいらぬ毎日。(妻に見れば私が帰宅する迄毎日が心配とボヤいている。)これから息子の学卒→就職→結婚等でライオン各位のお世話になる事と思ひますがよろしくお願ひ致します。

(息子KO大学理工学部二年生)



杉 林 代 茂

夏の甲子園……。高校野球開会式の選手宣誓を印象深く聞いた。絶叫型の何時と違って、甲子園から未来へ向って戦っていく、と語りかけるように言った言葉が何とも言えない。

私にとって仕事の忙しさに追われる毎日は、いくなれば絶叫型の連続だ。一方、ライオンの諸先輩に接する時、仕事の日々には得られないやすらぎの中で教えられることの多い自らの若さと未来に向っての可能性を実感する。

絶叫型も悪くはないが、クラブの体験の中からじっくりと充実した未来を求めて行くことを私は大切にしたい。

59. 8. 8.



## ライオンズ会誌感想文

梁 村 司 郎

政治の介入が取沙汰されながらも、オリンピックの夏がたけなわである。世界は一つというクーベルタン精神は多少色あせた感じだが、わがライオンの理念には狂いが無い。仲間に加えて頂いて早1年、クラブの歌も昨今は大きな声で歌えるのが嬉しい。

例会やボランティア活動への参加を重ねて行くうちに、世界を結ぶ理想の志がようやく肌で感じられるようになった。と申せばいささかオーバーになるが、少くとも堺を結ぶ良き友が増えたことは事実である。

入会後は、例会参加という大義名分の中で、家族の連中も一目おいてくれる。胸にかかげたL字のマークが、わが家に於いてもますます光り輝くこの頃である。



植 松 勝 昭

昨年11月、L中辻弥千幸氏の紹介により入会させていただき、心より感謝いたしております。

当初の不安感も諸先輩のリード・アドバイスにより消え去り、クラブの一員としての目的、モットー等をよく勉強し、奉仕活動に全力投球する覚悟でございますが、何分にも若輩者でありますのでよろしく御指導下さいませようお願い申し上げます。





# テールツイスター活躍のあと

昭和58年7月～昭和59年6月

例会	ファイン	ドネーション	販売収益	合計
第260回	3,500	148,100		151,600
第261回	1,400	143,800	3,700	148,900
第262回	0	66,000		66,000
第263回	2,800	164,300		167,100
第264回	3,800	136,600		140,400
第265回	2,600	236,000		238,600
第266回	2,600	97,500		100,100
第267回	1,800	159,000		160,800
第268回	800	71,100		71,900
第269回				
第270回	3,400	310,800		314,200
第271回	3,600	147,700		151,300
第272回	400	147,000		147,400
第273回	1,400	145,800		147,200
第274回	2,200	129,300		131,500
第275回	600	109,000		109,600
第276回	1,600	218,800		220,400
第277回	1,600	240,600		242,200
第278回				
第279回	3,800	162,300		166,100
第280回				
第281回	1,800	247,800		249,600
第282回	2,600	133,000		135,600
第283回	800	160,000		160,800

## 〈集計〉出席率（昭和58年7月～昭和59年6月）

例会	会員数	不在会員	欠席者数	出席者数	出席率	修正出席率
第260回	61	1	5	55	91.7%	100%
第261回	61	1	8	52	86.7	"
第262回（納涼家族例会）						"
第263回	61	1	8	52	86.7	"
第264回	61	1	8	52	86.7	"
第265回	67	1	12	54	81.8	"
第266回	68	2	12	54	81.8	"
第267回	68	4	7	57	89.0	"
第268回	69	4	6	59	90.8	"
第269回（波佐見L.Cとの合同例会）						"
第270回	69	3	6	60	90.9	"
第271回	69	3	10	56	84.8	"
第272回（新年家族例会 於 天兆閣）						"
第273回	69	3	11	55	83.3	"
第274回	68	3	16	49	75.4	"
第275回	68	3	14	51	93.9	"
第276回	68	4	9	55	85.9	"
第277回	68	4	9	55	85.9	"
第278回（第30回年次大会全員登録）						"
第279回	67	4	11	52	82.6	"
第280回（高野山家族例会）						"
第281回	67	5	10	52	83.9	"
第282回	67	5	9	53	85.5	"
第283回	67	5	10	52	83.9	"

## あ と が き

機関誌『陵東』13号の発刊に際し各位のご協力ご支援に対しまして先ずもって厚く御礼申し上げます。情報PR委員をお引受けした次点から発行についての構想。一人でも多くの皆様より玉稿を戴き、又内容豊富な充実した機関誌を……と想いつつ、思うにまかせず、アッと云う間に一年が経過致しました。

私共拙い情報PR委員でございましたがメンバー各位の温いご協力を心から感謝申し上げます。

情報PR委員長 三好治雄  
副委員長 柴谷美喜男  
梅田 進  
中村幸雄  
石川 尹  
伊野忠一  
中野 清